

国際ロータリー寄付

県社福協に100万円

大雨災害復旧支援

被害を受けた自治体の社福協が開設する災害ボランティアセンターの運営費として活用される。

県社福協によると、24日現

在で秋田市、雫代市、仙北市、

五城目町の4市町の社福協が

る国際ロータリー第2540

地区は24日、県社福協協議

会に100万円を寄付した。



秋田市の県社会福祉会館で

行われた贈呈式で、総路徹が

パナが県社福協の須田広悦

常務理事に自録を手渡した。

総路ガハナは「RCの会員

の中にも、被災した人が多数

いる。復旧作業が一刻も早く

進むことを願っている」と話

した。須田常務理事は「現場

のニーズを吸い上げ、効果的

な支援をしていく」と述べた。

自録を手渡した

田常務理事(右)に寄付の

(石井ひかり)